サーバー移管に伴う

メール設定マニュアル

Outlook Thunderbird



STEP1. Outlookを起動

[スタート] から [すべてのプログラム] を開きます。
[Outlook] をクリックし、Outlookを起動してください。
デスクトップにOutlookのアイコンがある場合は、アイコンをクリックしても起動が可能です。





STEP2. アカウント情報画面

「ファイル」 \to 「情報」 \to 「アカウント設定」 \to 「プロファイルの管理(O)」の順にクリックします。

※「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」と表示されたら、「はい」をクリックしてください。

※「プロファイルの管理(O)」がない場合は、「アカウント設定(A) | を選択し、STEP4に進んでください。



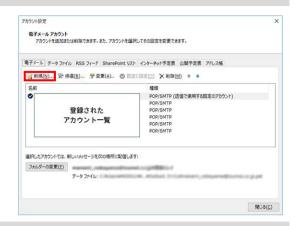
STEP3. メール設定の画面

「電子メールアカウント(E)」をクリックします。



STEP4. アカウント設定の画面

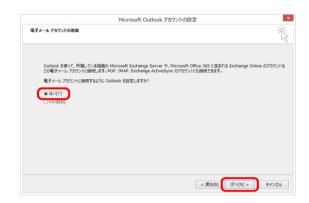
「新規(N)」をクリックします。



STEP5. 電子メールアカウントの追加画面

「電子メールアカウントの追加」の画面が表示されます。 「はい」を選択し、 [次へ] をクリックします。

※この画面が出ない場合はSTEP6へ進んでください。



STEP6. 自動アカウント セットアップ画面

「自動アカウントセットアップ」の画面が表示されます。

「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)」を選択し、[次へ]をクリックします。



STEP7. サービスの選択画面

「サービスの選択」の画面が表示されます。

「POPまたはIMAP」を選択し、[次へ]をクリックします。



STEP8. POPとIMAPのアカウント設定画面

「POPとIMAPのアカウント設定」の画面が表示されます。
下記のとおりに「ユーザー情報」「サーバー情報」「メールサーバーへのログオン情報」を入力してください。英語や数字は半角で入力してください。

全て入力したら右下の【詳細設定】をクリックします。



■ユーザー情報

名前:メール送信相手に差出人として表示したい名前

(例…株式会社東名 山田太郎)

電子メールアドレス:メールアカウント通知書に記載され

ている「メールアドレス」

■サーバー情報

アカウントの種類: POP3

受信サーバー: 210.167.17.179 送信サーバー: 210.167.17.179

■ログオン情報

アカウント名:メールアカウント通知書に記載されている「アカウント」

パスワード:メールアカウント通知書に記載されている「パスワード」

パスワードを保存する: チェックを入れる

セキュリティで保護されたパスワード認証:チェック無し

STEP9. 送信サーバー設定

「インターネット電子メール設定ウィンドウ」が開いたら、 [送信サーバー] のタブをクリックします。

「送信サーバー(SMTP)は認証が必要」にチェックを入れ、「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」を選択します。



STEP10. 詳細設定

[詳細設定] のタブを開き、下記の通りに設定してください。

受信サーバー(POP3): 110

暗号化された接続(SSL)が必要:チェック無し

送信サーバー(SMTP): 587

「サーバーにメッセージのコピーを置く」にチェックを入れ、「サーバーから削除する」を選択します。日数は4~7日ほどで設定してください。

全て設定できたら [OK] をクリックします。



STEP11. アカウント設定のテスト

「POPとIMAPのアカウント設定」の画面に戻ります。

【 [次へ] ボタンをクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする】にチェックが入っていることを確認し、 [次へ] をクリックしてください。



STEP12. テストアカウント設定

「テストアカウント設定」の画面が表示され、自動で送受信のテストが行われます。状況の欄に「完了」と表示されたら [閉じる] をクリックします。

※エラーが表示された場合

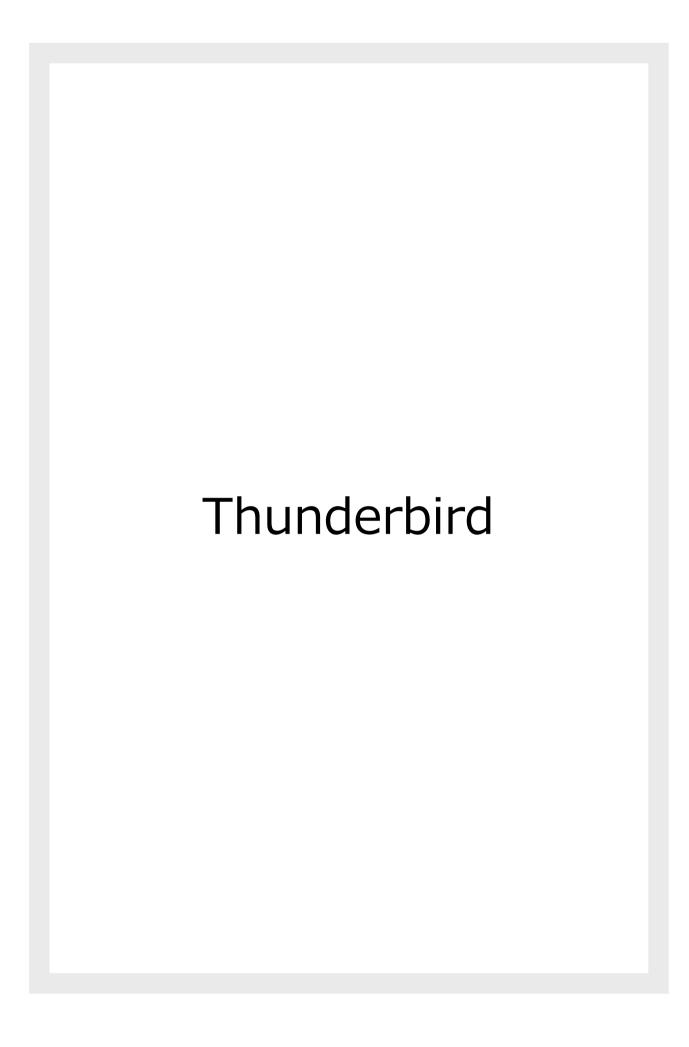
[閉じる] をクリックしてSTEP8の画面へ戻り、ユーザー情報やサーバー情報などに間違いが無いかを確認してください。



STEP13. セットアップの完了

「すべて完了しました」の画面が表示されます。右下の[完了]をク リックして設定完了です。





STEP1. Thunderbirdを起動

[スタート] から [すべてのプログラム] を開きます。

[Mozilla Thunderbird] をクリックし、Thunderbirdを起動してください。

デスクトップにThunderbirdのアイコンがある場合は、アイコンをク リックしても起動が可能です。

■「システム統合」画面が表示された場合

Thunderbirdをメインのメールソフトとして使用する場合は [規定として設定] をクリックします。メインでは使用しない場合は [統合をスキップ] をクリックします。

次回起動時にこの画面を表示したくない場合は「起動時に Thunderbirdが規定のクライアントとして設定されているか確認する」のチェックを外します。





STEP2. スタートアップ画面

「Thunderbirdのご利用ありがとうございます」という画面が表示されます。 [メールアカウントを設定する] をクリックします。

■この画面が表示されない場合

[ツール] → [アカウント操作] → [メールアカウント追加] と進み、STEP3へ進みます。



STEP3. メールアカウント設定

「メールアカウント設定」の画面が表示されます。

メールアカウント通知書をご覧いただきながら各項目を入力し、 [続ける] をクリックします。

あなたのお名前:メール送信相手に差出人として表示したい名前

(例…株式会社東名 山田太郎)

メールアドレス:メールアカウント通知書記載の「アドレス」

パスワード:メールアカウント通知書記載の「パスワード」

パスワードを記憶する:チェック入れる



STEP4. 手動設定に切り替え

アカウント設定の自動検索が開始されますが、そのまま [手動設定] をクリックしてください。 (検索が終わるのを待たなくて大丈夫です。)



STEP5. アカウント情報の入力

下記のとおりに「受信サーバー」と「送信サーバー」の情報を入力してください。

全て設定できたら左下の [詳細設定] をクリックします。



■受信サーバー情報

サーバーの種類: POP3

サーバーのホスト名: 210.167.17.179

ポート番号:110 **SSL:**接続の保護なし

認証方式:「通常のパスワード認証」もしくは「平文のパス

ワード認証」

ユーザー名:メールアカウント通知書に記載されている「アカ

ウント」

■送信サーバー情報

サーバーのホスト名: 210.167.17.179

ポート番号: 587 SSL:接続の保護なし

認証方式:「通常のパスワード認証」もしくは「平文のパス

ワード認証」

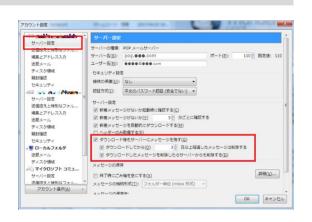
ユーザー名: メールアカウント通知書に記載されている「アカ

ウント」

STEP6. 受信サーバー設定

設定したアカウントの [サーバー設定] をクリックします。

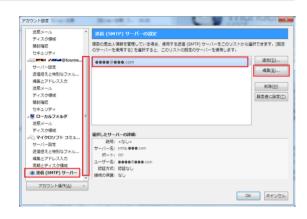
「ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す」と「ダウンロード してから●日以上経過したメッセージは削除する」にチェックを入れ、 4~7日で設定してください。



STEP7. 送信サーバーのプロパティを開く

左の画面をスクロールバーで下げ、一番下の [送信 (SMTP) サーバー] をクリックします。

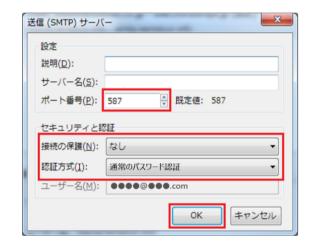
右の画面に、設定されているメールアドレスの一覧が表示されます。 追加したアカウントを選択し、[編集] をクリックします。



STEP8. 送信サーバー設定

「送信(SMTP)サーバー」の画面が表示されます。 STEP5で入力した情報と誤りが無いかを確認してください。

認証方式が変わってしまっている場合は、「通常のパスワード認証」 または「平文のパスワード認証」に戻してから [OK] をクリックし ます。



STEP9. 設定の完了

[アカウント設定] の画面に戻りますので、画面右下の [OK] をクリックしてメール設定は完了です。

